

令和4年度 研究概要

<p>所属名</p> <p>カリキュラムセンター</p>	<p>研究会議名</p> <p>健康教育研究会議</p>
<p>研究主題</p>	<p>性の多様性について理解を深める健康教育 ～自他の個性を尊重し、互いに認め合える人間関係づくり～</p>
<p>資質・能力 育成を目指す</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の生活上の課題に気付き、多様な意見を基に、自ら解決方法を意思決定することができるようにする。 ・他者を尊重してよりよい人間関係を形成しようとする態度を養う。
<p>研究内容</p>	<p>近年子どもたちを取り巻く生活環境の急激な変化により、ストレスによる心身の不調などメンタルヘルスに関する課題や、アレルギー疾患、肥満、喫煙、飲酒、薬物乱用の問題など、心と体の両面に関わる様々な健康課題が生じている。</p> <p>学校における保健教育の目標は、生活環境の変化に伴う新たな健康課題を踏まえつつ、児童生徒が積極的に心身の健康の保持増進を図っていく資質・能力を身に付け、生涯を通じて健康・安全で活力ある生活を送るための基礎を培うことが大切であるとされている。</p> <p>また、子どもたちが自らの健康に関心をもち、良い生活習慣を維持・向上させる自己管理能力を育成する等、生涯にわたって健やかに生き抜く力を育むため、健康教育の一層の充実を図る必要がある。</p> <p>保健室に来室する子どもたちの中には、性別違和や性的指向について相談に来る児童生徒もいる。たくさんの健康課題があるが、子どもたちが互いに認め合い、安心して生活できる人間関係づくりを目指し、本研究会議では、児童生徒が性の多様性について理解を深めることができる授業モデルについて実践し研究することとした。</p>